



“たいせつ”がギュッと。

阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

阪神電気鉄道株式会社
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO., LTD.

〒553-8553

大阪市福島区海老江1丁目1番24号

<http://www.hanshin.co.jp/>

NEWS RELEASE

経営企画室(広報担当)

2014年5月29日

甲子園駅に野球情報などの情報発信に最適な 184インチの大型デジタルサイネージが誕生 梅田駅にも新たに11基を設置

阪神電気鉄道株式会社(本社：大阪市福島区、社長：藤原崇起)では、本線の甲子園駅（西宮市）及び梅田駅（大阪市北区）にデジタルサイネージ（電子看板）を新設し、甲子園駅は5月31日から梅田駅は5月30日からそれぞれ運用を開始します。

甲子園駅では、現在駅改良工事を進めています。西口改札内に、60インチのディスプレイ6台を横一面に並べて設置し、動画（音声付き）・静止画いずれも放映可能な約184インチ（約4.6m）の大型ビジョンとして使用します（2分割し、3台を1面として使用することも可能）。広告媒体としてだけでなく、阪神甲子園球場で開催されるプロ野球・高校野球の試合速報や、他球場のプロ野球速報といった情報もお伝えする予定で、阪神甲子園球場の最寄り駅という特徴を生かした情報媒体として展開します。

また、梅田駅では、東口付近の柱に40インチディスプレイを合計11面設置し、静止画のスクロール放映による広告・情報提供を行ってまいります。

当社におけるデジタルサイネージは、梅田駅東口駅長室前の大型ビジョン「駅 SIGHT」や神戸三宮駅西口の柱面デジタルサイネージに続く設置となります。

当社では、今後も、駅構内での情報提供媒体の展開を積極的に進めていく予定です。

甲子園駅及び梅田駅に新設するデジタルサイネージの詳細は、次ページのとおりです。



甲子園駅デジタルサイネージ（イメージ）



梅田駅東口付近デジタルサイネージ（イメージ）

○甲子園駅デジタルサイネージの概要

- 1 放映開始日 2014年5月31日
- 2 放映時間 6時～24時
- 3 設備概要

(1) サイズ・仕様

60インチ6面全面表示の場合：約184インチ（縦約133cm×横約448cm）

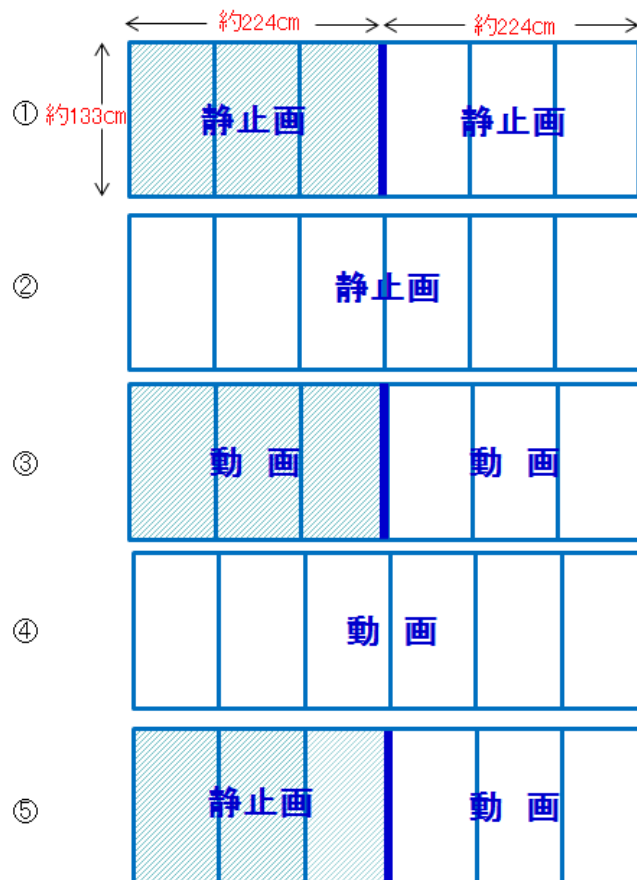
フルHD液晶ディスプレイ ※ イメージ図ご参照

(2) 使用方法

6台を1面として使用することも、2分割し3台を1面として使用することもできる（次の5パターン）。

静止画・動画（音声付き）のいずれも放映可能。

【画面構成例】



4 広告媒体料金（税別）

15秒1枠 6分間ロール（6分間隔で15秒間表示）

| | 料金 |
|-------------|-------------|
| 春・高校野球開催時 | 30,000円/週 |
| 夏・高校野球開催時 | 40,000円/週 |
| その他 | 20,000円/週 |
| 年間契約 | 400,000円/年 |
| イベントスペース（※） | 100,000円~/日 |

※デジタルサイネージとあわせて、デジタルサイネージ前と、臨時出口付近をイベントスペースとして販売します。

○梅田駅東口デジタルサイネージの概要

1 放映開始日 2014年5月30日

2 放映時間 6時～24時

3 設備概要

(1) サイズ・台数

40インチ（縦約89cm×横約50cm）縦置き11台 フルHD液晶ディスプレイ

(2) 使用方法

静止画スクロールのみ（音声なし）

4 広告媒体料金（税別）

15秒1枠 6分間ロール（6分間隔で15秒間表示） 50,000円/週

<広告のお問合せ先>

(株)阪神コンテンツリンク

TEL: 06-6347-6512

以 上